

宮古盛岡横断道路「平津戸松草道路」「区界道路」 H26.8.24 起工式

■概要

①宮古盛岡横断道路の概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市から盛岡市に至る延長約100kmの地域高規格道路です。

東日本大震災で被災した沿岸部と内陸部との強力な連携を推進することによる被災地の早期復興支援や、平常時も含めた緊急輸送圏域の拡大等による安全・安心を確保するため、復興支援道路として、国道106号の隘路区間を解消し、速達性の向上を図るべく整備を進めています。

【位置図】



②開催日時：平成26年8月24日（日） 10時30分から

③開催場所：岩手県宮古市区界（新区界トンネル宮古市側坑口）

④主催：岩手県・宮古市・盛岡市・岩手河川国道事務所

■式次第

1. 開式
2. あいさつ
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介
5. 事業経過報告
6. 鍬入れ
7. 工事着工
8. 閉式



▲岩手県知事挨拶



▲宮古市長挨拶



▲盛岡市長挨拶



▲東北地整局長挨拶



▲鈴木衆院議員祝辞



▲畑衆院議員祝辞



▲平野参院議員祝辞



▲主濱参院議員祝辞



▲鍬入れ



▲事業経過報告（岩手河川国道事務所長）



▲お祝いにいらしゃった田代念佛剣舞保存会の方々



▲工事着工（1.4m³バックホウ、30tダンプトラック）



▲司会：調査第二課 川嶋技官

